

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	横手市家庭教育支援チーム (呼称: どんぐりすのもり)
②活動拠点	あさくら館
③活動範囲	横手市内全域
④組織体制	9 人
⑤活動開始年度	平成30年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) どんぐりすのもり 代表 佐々木 広恵 (TEL) 090-4553-7370 (E-mail) hiroe@pchan.club

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> 訪問型家庭教育支援 その他()
②活動対象	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>・学びと交流の場「どんぐりすのもり」の開催 保護者を対象に、リラックスした雰囲気です育てや健康、食などについて学びながら、同じ思いを抱える保護者と交流できる場を年2～3回程度提供している。子育て中の保護者の学びや交流の機会の提供と、日頃の悩みや不安が少しでも解消されることをねらいとしている。</p> <p>チームメンバーの多彩な資格を生かし、これまで「子どもの個性を知ろう～個性心理学～」「お手軽親子クッキング～みそボールづくり～」「親子ヨガ」などを実施。元保育士もいることから、毎回託児も実施している。</p>



	<ul style="list-style-type: none"> ・相談への対応 佐々木代表の連絡先を公開しており、常に相談を受けられる体制となっている。メンバーの中にはスクールソーシャルワーカーもおり、専門的な内容にも対応可能である。 ・PTA、就学時健診、市PTA連合研修会などでの活動紹介 活動を始めて間もない団体であることから、周知活動の一環として実施している。次年度はPTAに合わせ、お茶っこサロンの開設を検討している。 <p>※団体名「どんぐりすのもり」とは・・・「どんぐり」や「りす」で溢れる癒しの森をイメージしている。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者にとって、気軽に相談できる場がまた一つ増えたことにより、相談する選択肢が広がった。 ・参加者からの感想より (個性心理学) 生年月日を使った統計学で、子どもや家族の個性を知ることができ、おっとりしたところやおっちょこちょいな面も我が子に備わっていた才能だと知って安心した。 (親子ヨガ) ヨガに興味があったが、気軽に参加できない気がしていた。今回は敷居も高くなく、お父さんと子どもと自分の3人で楽しく参加でき、他の参加者とも交流できた。またぜひ実施してほしい。
<p>⑤活動財源</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: 地域における家庭教育支援基盤構築事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()